

報道機関各位

2012年6月14日

## プロスタグランジン D2 受容体拮抗薬「S-555739」の結果について（速報）

---

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」または「当社」）は、当社が創製したプロスタグランジン D2（PGD2）受容体拮抗薬「S-555739」（開発コード）について、今回、国内で実施したアレルギー性鼻炎に対する後期第2相臨床試験結果（速報）につきお知らせいたします。

本試験において、本薬と抗ヒスタミン薬との併用により、アレルギー性鼻炎における主要評価項目である3つの鼻症状のベースラインからの変化量に関して、有意に抗ヒスタミン薬に優る効果を示すことが再確認されました。

本薬は優れた PGD2 受容体阻害活性を示し、先般、国内で行われた前期第2相臨床試験において、単剤および抗ヒスタミン薬との併用により、アレルギー性鼻炎の諸症状を抑制する効果が認められていました。今回実施した国内後期第2相試験の結果を受け、グローバル開発の一環として、米国における前期第2相試験を開始いたします。

塩野義製薬は、新規な作用機序を持つ本薬の開発を通じて、グローバルにまだまだ多くの患者さんが悩まれているアレルギー性鼻炎の治療に、新たな選択肢を提供できるよう引き続き取り組んでまいります。

以 上

### 【ご参考：「S-555739」（開発コード）について】

S-555739 は、塩野義製薬で創製された PGD2 受容体拮抗薬です。PGD2 は肥満細胞から分泌される内因性の生理活性物質で、アレルギーや炎症反応に関与しており、本薬は PGD2 の受容体を阻害することで、アレルギー性鼻炎の諸症状に対して抑制効果を示すものと考えられています。本薬は、一日一回の経口投与が可能な薬剤で、良好な忍容性が認められています。

### 【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

大阪 TEL：06-6209-7885

東京 TEL：03-3406-8164